

別紙4 テーマ4の提案に関する施策推進状況

テーマ4：平城遷都1300年祭を成功させよう ～平城遷都1300年祭を機に「もてなし」を考える～

提案項目	提案要旨	回答課	施策推進状況
1. トイレの改善	公共交通機関である駅のトイレに紙が置いてない件については、実態調査と、必要に応じ指導を望む。	道路交通・環境課	平成20年度に県内の鉄道全駅を対象とした実態調査を実施しました。平成21年度は、当該調査結果に基づき、JR西日本及び近鉄の両社に対し改善を求めています。
2. 交通渋滞改善策の推進	奈良は交通渋滞がひどい状態にあり、県民の関心が非常に高い。昨年11月に交通渋滞緩和の社会実験が行われたが、この実験が単発的なものに終わることなく、県民を巻き込んで継続的にやって欲しい。また、平城遷都1300年祭には「車はでこないで欲しい、電車がお勧めといった」キャンペーンを公に張ることを提案する。	道路交通・環境課	昨年11月に実施した『奈良公園の魅力向上』、『奈良中心市街地の交通対策』を目的とした社会実験を今秋も引き続き実施することとしています。今年度は、昨年好評を得た「仮歩道の設置」、「周遊バスの運行」、「パークアンドライド駐車場の利用促進(シャトルバス)」について充実を図るとともに、「一方通行の向きの検討」、「北側からの交通への対策」などを追加して実施する予定で、恒久的な奈良公園での観光客の歩行の安全性や回遊性を高める施策や交通渋滞対策の有効性の検証を行うこととしています。
3. 平城遷都1300年祭への県民意識高揚策	平城遷都1300年祭のイベントの具体性が示されていない。市民が知らないようであれば、うまく行かない、県民のものになっていないという意見が多かったので、県民の参画意識のアップは最低限必要だ。 ○イベントの成功判定目標の中に県民参画意識何%以上といった目標を設けるべきだ。 ○第三者からなる平城遷都1300年祭伝道師なるものを任命し、自治会レベル等での対話による県民参画意識高揚活動を推進すべきだ。	(社)平城遷都1300年記念事業協会	平城遷都1300年祭開幕の100日前にあたる9月23日に「いつ」「どこ」「どのような」イベントが開催されるかを掲載したガイドブックを発行するとともに、イベントカレンダーを盛り込んだホームページにリニューアルしたところです。ガイドブックは4半期に分けて発行し、ホームページについても順次情報を拡充していく予定です。今後これにより、イベントの具体性をご覧いただけると考えます。 また、従前より平城遷都1300年祭のPRに協力いただいている団体を「平城遷都1300年祭オフィシャル広報隊」として委嘱していたが、100日前にあたる9月23日に新たに1団体に委嘱したところです。
4. 挨拶運動の推進	県の「もてなしの心の推進行動プログラム」にも「挨拶・声かけ県民運動」の推進が位置づけられている。この県民運動には大賛成だ。挨拶は最大のもてなしだと思うので、平城遷都1300年祭を機に「挨拶・声かけ県民運動」が定着するよう旗振り・啓蒙活動をより一層推進すべきだ。	協働推進課	県では、奈良・もてなしの心推進県民推進会議を始め、県・市町村の様々な推進組織が連携し、協力しながら、もてなしの心あふれる奈良県の実現を目指しています。 その具体的な目標として「もてなしの心推進行動プログラム」を策定し、もてなしの心の実践や啓蒙活動を続けています。 特に翌年に平城遷都1300年祭を控え、県としての活動を活発化することはもとより、県民の一人一人がその趣旨をご理解いただき、もてなしの心の実践にご協力いただきたいと存じます。

提案項目	提案要旨	回答課	施策推進状況
5. 奈良公園の整備の推進	<p>吉城園と副知事公舎の再開発、知事公舎の園外移転の検討、奈良駅前の行基広場周辺並びに東大寺門前町の石畳化に大歓迎だ。再開発に際して「奈良のもてなし拠点作り」も考慮いただくよう提案したい。</p> <p>この計画の発表は県ホームページにも掲載されていなかったもので、今後開かれた県政を目指し、ホームページによる積極的広報へ改善を望む。</p> <p>奈良公園周辺の猿沢池土産屋商店街（三条通りにあるシャッターの降りている 20 軒ほどの土産屋街、興福寺の石垣が隠れている場所）について、何とかならないかといった意見があった。ここを薬師寺の伽藍復元の夢を興福寺に、ノーモアシャッター街という観点で問題意識を持ち改善が必要だ。</p>	公園緑地課	<p>吉城園、知事公舎周辺区域を奈良公園のエントランスゾーンとして相応しい「奈良公園 エントランスおもてなしエリア（仮称）」として、より一層の活用を図るため、平成 21 年度において基本計画を策定しているところです。</p> <p>基本計画の策定結果については、県民の皆様のご理解を得られるよう、ホームページ等により広報を行ってまいります。</p>
6. マイベストスポットの発掘による奈良の魅力の深耕	<p>奈良には魅力的なスポットが一杯あり、体験型旅行が進化する時代を迎え、奈良の地元住人お勧めマイベストスポットをネットで紹介し、奈良の魅力の深耕を図るシステムを構築してはどうかと提案する。</p> <p>平城宮跡大極殿基壇から観るご来光、県庁舎屋上からの眺め、朱雀門東側池からの夕日に映える朱雀門、二月堂舞台から見る夜景等々、県内には感動的なスポットが一杯あるので、そうしたスポットを観光に結び付けていくことが必要だ。</p>	ならの魅力創造課	<p>現在県では、県内を歩いて楽しむしくみ作りに取り組む「歩く奈良」推進事業を展開中。「歩く・なら」ホームページ上で、ビュースポットも一緒にご紹介する「歩く・なら推奨ルートマップ」を公開しています。今後、このマップを県内外への PR に活用し、「歩く・なら」で地域の魅力をより強く発信できるようにしたいと考えます。</p>

提案項目	提案要旨	回答課	施策推進状況
7. 美化活動推進	<p>・平城遷都 1300 年祭に向け、県内の違法広告物を「年内に半減」の発表があった。地域での清掃美化活動も盛り上がり期待する。</p> <p>・平城宮跡等にはゴミを捨てる人がいても、きれいに片付けをするクリーンパトロール隊がいて、ボランティアグループの活動には頭が下がります。行政でも活発な啓蒙活動をお願いする。</p> <p>・阪奈道路等の主要道路の両脇は大変汚い。道路脇の清掃活動は危険であり、ボランティアの手が入ってないためと考えられる。家の玄関口に当たるところであるので、改善を臨む。</p>	<p>風致景観課</p> <p>協働推進課</p> <p>道路管理課</p>	<p>平城遷都 1300 年にあたる平成 22 年には多くの来訪者を迎えることとなり、景観の重要な構成要素である屋外広告物の適正化については、幹線沿道等の違反広告物を本年中に半減することを目標に、県、市町村及び関係機関・団体が連携して、違反对策や制度啓発に取り組んでいます。また、これらの取組を広く周知するため、本年 4 月には広域的に出店するチェーン店や屋外広告業者 合計 863 事業者 に対して、一斉文書啓発を実施しました。</p> <p>県では、「クリーンな心でグリーンな奈良に」をキャッチフレーズに「クリーンアップならキャンペーン」を実施しています。</p> <p>これは毎年 9 月をキャンペーン月間として県内各地で清掃活動を実践しています。</p> <p>また、特に今年は 9 月 6 日を統一実践日として、平城宮跡をはじめ県内 20カ所（総参加者 16,000 人）において「ふるさと美化運動」を実践しました。今年で 24 回目を数える運動ですが、今後もその活動を推進したいと考えています。</p> <p>阪奈道路等について、毎年 1 回、全線路側の草刈り及びゴミ収集を行っていますが、不法投棄が絶えず、現在のような状況になっていることから、今後も草刈りやゴミ収集を行いながら、不法投棄を防止する抜本的な対策の検討を進めてまいります。</p>
8. 平城遷都 3 キャラの活用	<p>「せんとくん」の知名度は全国的だ。県外では「せんとくん」は知られているが、平安遷都 1300 年祭は知らないといった実態がある。「まんとくん」「なむくん」を含めた 3 キャラの活用を図るべきだ。そこで 3 キャラの最大活用方針宣言を行うことを提案する。</p>	<p>(社)平城遷都 1300 年記念事業協会</p>	<p>平城遷都 1300 年祭公式マスコットキャラクター「せんとくん」の商品化及び著作権管理については、協会直営で行うのではなく、民間企業が商品の企画、販売、ライセンス管理を行うライセンスオフィス方式の制度を整備し、運用しています。</p> <p>また、「まんとくん」「なむくん」については、それぞれキャラクターを制作されたところが、管理運営されているところです。</p> <p>「まんとくん」「なむくん」とは以前からイベント等で共演するなどしているところですが、今後についても平城遷都 1300 年祭成功に対する思いは同じとのことから、共に事業成功に向け盛り上げてゆければと考えています。</p>

提案項目	提案要旨	回答課	施策推進状況
9. その他	<p>まほろば検定試験には「もてなしの心」に関する出題を入れるべきだ</p> <hr/> <p>平城遷都1300年祭のPR兼ね、東京での正倉院展等を積極開催すべきだ。</p> <p>まほろば検定受験者に対する特典・諸行事などの案内を定期的に発送してはどうか</p> <p>平城宮跡等の「鹿男あおによし」主要撮影場所に撮影モニュメントを設置してはどうか。</p>	<p>協働推進課</p> <hr/> <p>文化課</p>	<p>「奈良まほろばソムリエ検定」は、奈良商工会議所が「価値ある観光資源を持つ奈良をより多くの人に理解していただく一方、奈良を訪れる皆さんに、そのすばらしさを伝えることができる人材の育成」を目指して実施している検定です。</p> <p>「歴史、自然、神社仏閣、史跡・名所、年中行事、伝統文化、伝統工芸、観光見所など、奈良県の歴史や文化、観光に関する事項全般」と出題範囲を実施要項で定められておりますので、「もてなしの心」が現在のところ、その趣旨に直接は合致しないものと考えられます。</p> <p>ただ、今後出題範囲に含められないかどうか、奈良商工会議所に提案したいと考えます。</p> <hr/> <p>・正倉院展の開催時期、場所、内容等については、文化庁、宮内庁の所管であり、2010年の正倉院展では、県から期間延長等の要望を行っています。</p> <p>・諸行事等の観光案内は、観光振興課で実施。文化芸術のイベント・展示等の案内を「奈良県文化情報」として県HPに掲載しています。</p> <p>・平城宮跡は、文化庁の管理地域であるため、設置は難しい。</p>